

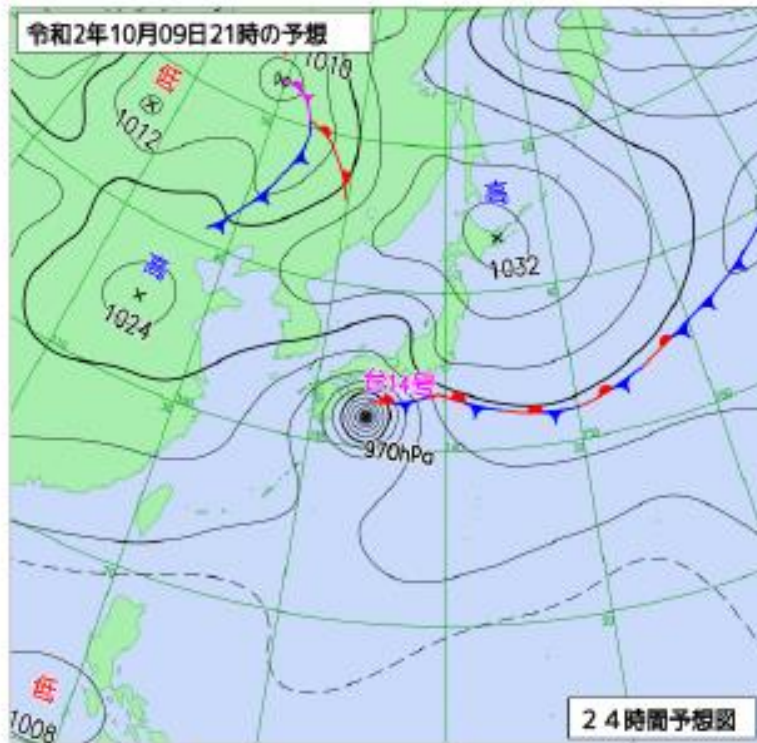
10月9日（金） 知事会見

- 1 週末は台風第14号に警戒を
- 2 令和元年東日本台風(台風第19号)災害から1年
- 3 県議会9月定例会が閉会
 - (1) 条例中
 - 「長野県信濃美術館条例の一部を改正する条例」
 - 「長野県脱炭素社会づくり条例」(議員提案)
 - (2) 補正予算
- 4 新型コロナウイルス感染者発生時の公表方法の見直し
- 5 しあわせ信州移動知事室（諏訪地域）を実施
- 6 令和2年国勢調査への回答のお願い

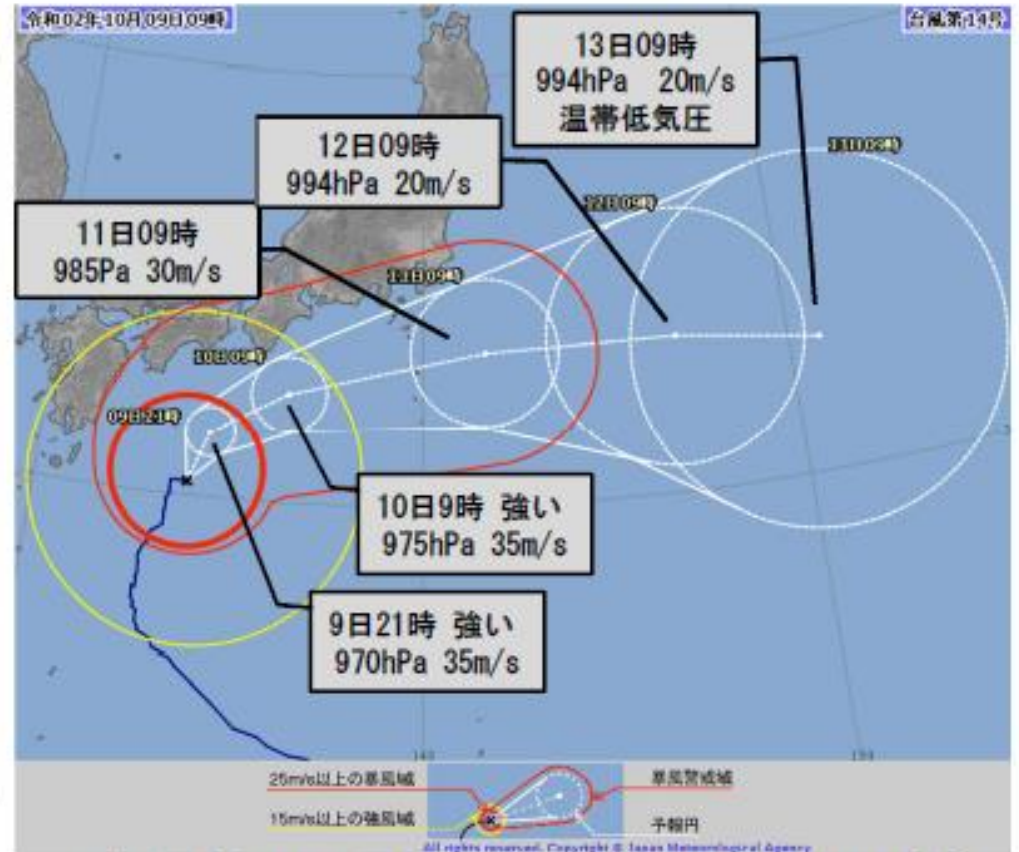
- 1 週末は台風第14号に警戒を
- 2 令和元年東日本台風(台風第19号)災害から1年
- 3 県議会9月定例会が閉会
 - (1) 条例中
 - 「長野県信濃美術館条例の一部を改正する条例」
 - 「長野県脱炭素社会づくり条例」(議員提案)
 - (2) 補正予算
- 4 新型コロナウイルス感染者発生時の公表方法の見直し
- 5 しあわせ信州移動知事室(諏訪地域)を実施
- 6 令和2年国勢調査への回答のお願い

予想天気図と 台風第14号の進路予想図

10月9日
10時時点の資料



10月9日21時の予想



台風第14号の進路予想図 (9日9時)

「水害」への備え

① 「ハザードマップ」で自宅の危険性を確認

② 避難に備え複数の安全な避難場所を確認

また、避難の際には危険な場所に近づかない

③ 気象情報や市町村からの情報に耳を傾ける



マイタイムライン (記入例)

知って備える	① 住んでいる地区の災害リスクを知る	MEMO ☆住んでいる地域：土砂災害警戒区域 ○川/浸水想定区域
	② 避難場所・経路を調べる	☆避難場所：○小学校 ☆移動手段：例) 徒歩 ☆移動時間：30分
	③ 警報等の内容を調べてどんな行動をとるか知る	☆避難開始のタイミング：避難準備・高齢者等避難開始が発令されたとき
	④ 災害発生前後の情報収集方法を調べる	☆情報収集先：ラジオのニュース 長野県河川砂防情報ステーション ほかに・・・ 地域のハザードマップなども確認しましょう！ 避難するときに配慮が必要な家族や支援してくれる隣人など考えてみましょう！ Check!
状況	気象・避難情報	あなたの行動
大雨発生の可能性	レベル1 早期注意情報 (警報級の可能性)	○テレビやインターネットで天気予報をチェック ○家族の今後の予定や居場所を確認 ○非常用持出品を確認 ○家の周りに風でとばされるようなものがないか確認
重大災害の兆候	レベル2 注意報	○長野県河川防災情報ステーションで雨量や河川の水位を確認。 ○避難場所や交通手段を再確認 ○携帯電話の充電を確認

あなたの備えを「マイタイムライン」に整理しましょう

- 1 週末は台風第14号に警戒を
- 2 令和元年東日本台風(台風第19号)災害から1年**
- 3 県議会9月定例会が閉会
 - (1) 条例中
 - 「長野県信濃美術館条例の一部を改正する条例」
 - 「長野県脱炭素社会づくり条例」(議員提案)
 - (2) 補正予算
- 4 新型コロナウイルス感染者発生時の公表方法の見直し
- 5 しあわせ信州移動知事室(諏訪地域)を実施
- 6 令和2年国勢調査への回答のお願い

(1) 人的・住家被害

① 人的被害

・ <u>死者</u>	15 名	(+2)
<u>うち災害関連死</u>	10 名	(+2)
・ 行方不明者	0 名	(±0)
・ 重傷者	14 名	(±0)
・ 軽傷者	136 名	(±0)

【死者数内訳】

市町村名	数
長野市	10
飯山市	1
佐久市	2
東御市	1
小布施町	1

令和2年9月18日現在

※ () は、前回公表
(7月14日現在)
との差

② 住家被害

・ 全壊	920棟	(± 0)	1,083 世帯	(± 0)
・ <u>半壊</u>	2,515棟	(+ 5)	2,811 世帯	(+ 6)
・ <u>一部損壊</u>	3,535棟	(+69)	3,659 世帯	(+76)
・ <u>床上浸水</u>	2棟	(- 3)	5 世帯	(- 5)
・ <u>床下浸水</u>	1,360棟	(-47)	1,627 世帯	(-69)

【災害を踏まえた取組】

● 逃げ遅れゼロプロジェクト

- ・ 令和元年東日本台風の災害対応の振り返りを踏まえ、次の災害までに取り組むべき課題を整理。
 - ・ 特に、喫緊の課題である「避難対策(逃げ遅れゼロ)」に取り組むことで、次の災害における人的被害を最小に抑える。
- 住民への様々な働きかけ等を集中的に行うとともに適時適切な避難行動が行えるよう県と市町村とで支援(県と県市長会、県町村会による「逃げ遅れゼロ宣言」(R2.6.3))

(2) 被害総額



276,674 百万円

被害の別	発生数	単位	被害額(百万円)	備考
計	-	-	66,928	
農業関係	農作物・樹体被害	2,062	ha	1,925
	生産施設等	1,219	箇所	8,575
	農地・農業用施設	10,365	箇所	56,168
	農業集落排水施設等	12	箇所	260
林業関係	計	1,818	箇所	4,685
	治山	88	箇所	2,310
	林道	1,730	箇所	2,375
公共土木施設	計	1,298	箇所	70,861
	河川	803	箇所	51,331
	砂防	47	箇所	2,198
	道路	448	箇所	17,332
都市施設	計	75	-	40,433
	下水道	55	箇所	38,138
	公園	20	箇所	2,295
商業関係	925	件	81,744	
学校施設	173	校	1,281	
学校以外の教育施設等	83	施設	2,245	
社会福祉施設	133	施設	5,170	
医療施設	18	施設	1,366	
自然公園	23	箇所	123	
上水道	9	事業体	382	
浄化槽(市町村設置型)	5	基	2	
廃棄物処理施設	8	箇所	47	
公営住宅	1,032	戸	1,258	県営と市町村営の合計
警察施設等県有施設	41	箇所	149	県庁舎含む

令和2年9月18日現在

(3) 生活の再建

① 支援金・災害見舞金の支給

区 分	主 体	支給額	支給件数	支給率
被災者生活再建支援制度（国）	全壊、大規模 半壊、解体	50万円～ 300万円	1,428件	96.8%
信州被災者生活再建支援制度 （県・市町村）	半壊	37.5万円～ 50万円	2,090件	99.9%
災害見舞金 （県・市町村）	半壊未満の 床上浸水	10万円	408件	99.2%
合計			3,925件	98.7%

② 義援金の配分

- ・ 受付額 **2,706,891,101円**（令和2年8月17日現在）
- ・ 配分額 **2,674,402,000円**（令和2年8月7日現在）
- ・ 市町村への配分日 第1回:令和元年12月13日、第2回:令和2年2月14日、第3回:令和2年8月7日
- ・ 被害区分当たりの配分額(第3回配分までの累積)

死亡	重傷	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊・ 床上浸水
980,000円	489,000円	980,000円	735,000円	489,000円	97,000円

- ・ 募集期間 令和3年3月31日

(4) 住宅再建

【応急仮設住宅への入居戸数(入居者数)】

R2.9.1現在

上段：戸数、(下段)：入居者数、借上型のみ被災地許可ベース

	合計	建設型	借上型	県営住宅等	市営住宅等
		726戸 (1,781人)	76 (167)	532 (1,332)	47 (108)
長野市	640戸 (1,555人)	76 (167)	484 (1,202)	39 (88)	41 (98)
その他の市町村	86戸 (226人)	—	48 (130)	8 (20)	30 (76)

建設型応急仮設住宅



【木造】



【プレハブ】

(5) インフラの復旧

【取組の進捗状況】

- 災害復旧事業(改良復旧除く)
 - ・災害復旧工事(市町村工事を含む)は概ね9割に着手し、約47%が完成(農地を除く施設復旧完了は約18%)
 - ・公営住宅の復旧工事は7月に全て完了
 - ・災害発生年度を含め令和3年度工事までで全ての復旧工事を完了する計画であり、概ね順調に進捗

【事業実施体制】

- ・被災地域において、建設部、農政部、林務部、他県等の応援職員で技術、事務職員を約50名増員
- ・被害が特に大きい佐久地域において、市町村工事を含めた災害復旧の円滑な進捗を図るため、工事マネジメント業務を県内で初めて導入。安全管理、資機材の調整により円滑に工事を推進

災害復旧工事		0		50		100%		備考	
着手	4,563 86.8%	[Bar]		[Bar]		[Bar]		期間	R元～R3年度
完了	2,502 47.6%	[Bar]		[Bar]		[Bar]		復旧費	約1,014億円
5,258箇所									
事業種別 進捗状況									
※箇所数により算出。改良復旧の親災を除く。復旧費は査定決定額による。									
項目	箇所数	上段：済・率(本工事着手)		下段：済・率(工事完了)				備考 (復旧事業の概要等)	
河川	782	721	92.2%	82	10.5%	[Bar]		期間	R元～R3年度
道路	443	410	92.6%	138	31.2%	[Bar]		復旧費	約319.7億円
砂防	67	60	89.6%	3	4.5%	[Bar]		期間	R元～R3年度
林務施設	226	142	62.8%	9	4.0%	[Bar]		復旧費	約96.2億円 橋梁：31ヵ所
農地	2,911	2528	86.8%	2076	71.3%	[Bar]		期間	R元～R3年度
農業用施設	756	631	83.5%	163	21.6%	[Bar]		復旧費	約55.8億円
下水	44	44	100.0%	16	36.4%	[Bar]		期間	R元～R3年度
都市公園	20	18	90.0%	6	30.0%	[Bar]		復旧費	約28億円
公営住宅	9 〔団地数〕	9	100%	9	100%	[Bar]		期間	R元～R3年度
						[Bar]		復旧費	約169.6億円
						[Bar]		期間	R元～R3年度
						[Bar]		復旧費	約149.3億円
						[Bar]		期間	R元～R3年度
						[Bar]		復旧費	約183.4億円 (農業集落排水含む)
						[Bar]		期間	R元～R2年度
						[Bar]		復旧費	約8.3億円
						[Bar]		期間	R元～R2年度
						[Bar]		復旧費	約3.7億円

(6) 「流域治水」の推進

- 令和元年東日本台風により、甚大な被害が発生した信濃川水系において国、県、市町村が連携し、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を進める。
- 国、県、市町村が連携し、①被害の軽減に向けた治水対策の推進【河川における対策】②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進【流域における対策】③減災に向けた更なる取組の推進【ソフト施策】の取り組みを実施していくことで、信濃川本川及び千曲川本川の堤防で被災した区間で越水防止を目指す。



国土交通省資料より

■河川における対策

事業期間 令和元年度～令和9年度

目 標 【令和6年度まで】

- 令和元年東日本台風（台風第19号）洪水における
 - ・千曲川本川の大規模な浸水被害が発生した区間等において越水等による家屋部の浸水を防止
 - ・信濃川本川の越水等による家屋部の浸水を防止

【令和9年度まで】

- 令和元年東日本台風（台風第19号）洪水における
 - ・千曲川本川からの越水等による家屋部の浸水を防止
- 対策内容 河道掘削、遊水地、堤防整備・強化

■流域における対策

- ・ため池等既存施設の補強や有効活用
- ・田んぼダムを活用した雨水貯留機能の確保
- ・学校グラウンドなどを活用した雨水貯留施設
- ・排水機場等の整備、耐水化の取組
- ・防災拠点等

■ソフト施策

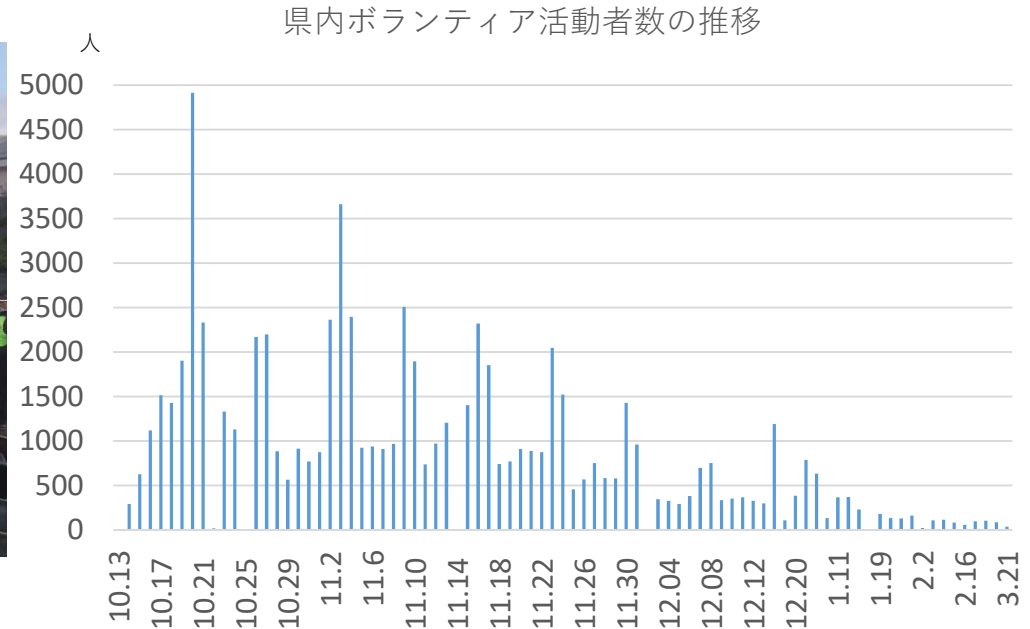
- ・「まちづくり」や住まい方の誘導による水害に強い地域づくりの検討
- ・高床式住まいの推進
- ・マイ・タイムラインの普及
- ・公共交通機関との洪水情報の共有
- ・住民への情報伝達手段の強化

(7) ボランティア、NPO等の活動

災害ボランティア活動



長野市災害ボランティアセンターりんごサテライト（長野市穂保）



- ・ 発災後、10月16日までに県内11市町村で災害ボランティアセンター開設 (R2. 3月末まで)
- ・ 全国から参加したボランティア 延べ72,989人
- ・ 長野市では、6月6日以降家財搬出等のボランティア活動再開 (6/6~8/31 延131名活動)

主な内容（会場展示とWEB公開を同時開催）

- (1) 令和元年東日本台風災害記録写真
”^{しし}猪の満水” 災害デジタルアーカイブ（デモサイト） ※長野県と信州大学の共同事業
- (2) 2014年神城断層地震アーカイブ〈信州大学〉
- (3) 2016年熊本地震等災害アーカイブ〈熊本大学〉

会場展示

会場	展示日程
長野市役所 1階 交流スペース	10/ 9（金）～10/16（金）
長野県庁 1階 玄関ホール	10/12（月）～10/16（金）
信州大学中央図書館（松本市） 1階 展示コーナー	10/19（月）～10/26（月）
長野駅ビル MIDORI 3階 りんごのひろば	10/27（火）～10/31（土）
伊那市役所 1階	11/11（水）～11/13（金）
白馬村役場・小谷村役場 1階	11/18（水）～11/27（金）

WEBでも公開中



災害アーカイブ展特設ページ



^{しし} “猪の満水” 災害デジタルアーカイブ

- 1 週末は台風第14号に警戒を
- 2 令和元年東日本台風(台風第19号)災害から1年
- 3 県議会9月定例会が閉会**
 - (1) 条例中
 - 「長野県信濃美術館条例の一部を改正する条例」**
 - 「長野県脱炭素社会づくり条例」(議員提案)**
 - (2) 補正予算
- 4 新型コロナウイルス感染者発生時の公表方法の見直し
- 5 しあわせ信州移動知事室(諏訪地域)を実施
- 6 令和2年国勢調査への回答のお願い

● 「長野県信濃美術館条例の一部を改正する条例」

● 「長野県脱炭素社会づくり条例」

議員提案

- 1 週末は台風第14号に警戒を
- 2 令和元年東日本台風(台風第19号)災害から1年
- 3 県議会9月定例会が閉会**
 - (1) 条例中
 - 「長野県信濃美術館条例の一部を改正する条例」
 - 「長野県脱炭素社会づくり条例」(議員提案)
 - (2) 補正予算**
- 4 新型コロナウイルス感染者発生時の公表方法の見直し
- 5 しあわせ信州移動知事室(諏訪地域)を実施
- 6 令和2年国勢調査への回答のお願い

- ① 新型コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る。
- ② 検査・医療提供体制の更なる強化や信州観光の活性化、県内経済の再生・雇用対策の充実に取り組み、県民の命と健康、暮らしと産業を守る。
- ③ 度重なる災害からの復旧・復興に取り組む。

・一般会計

795億9,002万円

・母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計

233万円

・流域下水道事業会計

43億1,700万円

新型コロナウイルス感染症対策予算(3月以降)

	予 算 額	主な事業
3月補正予算 (3/19 専決処分)	10.0億円	・感染拡大防止策、医療提供体制整備 ・学校の臨時休業対策
4月補正予算 (4/28 可決成立)	278.9億円	・医療・検査体制の強化 ・県内経済、県民生活の下支え など
5月補正予算 (5/29 専決処分)	10.3億円	・「県民支えあい」による観光振興 ・「新しい生活様式」への移行支援 など
6月補正予算 (6/18、7/3 可決成立)	612.3億円	・医療・福祉提供体制等の更なる強化 ・県内経済の再生・暮らしの支援 など
9月補正予算① (9/4 専決処分)	0.4億円	・クラスター発生エリアの商店街等支援 ・店舗名を公表した事業所の支援
9月補正予算② (9/24、10/9 可決成立)	501.0億円	・検査・医療提供体制等の更なる強化 ・信州観光の活性化 など
合 計	1,412.9億円	

新型コロナウイルス感染症への対応

501億1万円

(1) 医療・福祉提供体制等の更なる強化

- ・新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備え、1日最大約9,000件の検査に対応するため、医療機関等が行う機器整備への支援や抗原検査キットの活用を推進
- ・感染拡大防止と地域の医療提供体制の維持を図るため、施設整備や空床確保への支援を拡充

(2) 県内経済の再生・雇用対策の充実

- ・医療機器の試作開発・販路開拓への支援、生産現場のDX化に向けた実証研究の実施
- ・中小企業融資制度資金の融資可能額を拡充し、資金繰りへの支援を強化
- ・新たに失業者を正社員として雇用した事業所へ「緊急雇用対策助成金」を支給

(3) 人や企業の「信州回帰」の促進

- ・コロナ禍で高まる地方回帰の動きを捉え、都市部等からの新たな人の流れを創出し地域の活性化を図るため、クリエイティブ人材や企業に対するプロモーション等を強力に推進

(4) 情報発信の強化

- ・感染拡大や誹謗中傷等を防止するためのメッセージの発信、地産地消の呼びかけ、外国人県民に対する情報発信等を実施

災害からの復旧・復興

343億6,116万円

(1) 令和2年7月豪雨災害への対応（災害復旧、補助・県単独公共事業費）

- ・ 道路・河川等の復旧工事を実施、被災した中小企業等の施設・設備の復旧を支援

(2) 令和元年東日本台風災害への対応

- ・ 被災した中小企業等の施設・設備の復旧、販路拡大など事業再建に向けた取組を支援

「2050ゼロカーボン」の実現に向けた取組の推進

942万7千円

- ・ 「信州の屋根ソーラー」普及に向けた太陽光発電設備や蓄電池の共同購入の広報や県有施設のZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）化に向けた検証を実施

- 1 週末は台風第14号に警戒を
- 2 令和元年東日本台風(台風第19号)災害から1年
- 3 県議会9月定例会が閉会
 - (1) 条例中
 - 「長野県信濃美術館条例の一部を改正する条例」
 - 「長野県脱炭素社会づくり条例」(議員提案)
 - (2) 補正予算
- 4 **新型コロナウイルス感染者発生時の公表方法の見直し**
- 5 しあわせ信州移動知事室(諏訪地域)を実施
- 6 令和2年国勢調査への回答のお願い

- 1 週末は台風第14号に警戒を
- 2 令和元年東日本台風(台風第19号)災害から1年
- 3 県議会9月定例会が閉会
 - (1) 条例中
 - 「長野県信濃美術館条例の一部を改正する条例」
 - 「長野県脱炭素社会づくり条例」(議員提案)
 - (2) 補正予算
- 4 新型コロナウイルス感染者発生時の公表方法の見直し
- 5 **しあわせ信州移動知事室(諏訪地域)を実施**
- 6 令和2年国勢調査への回答のお願い

「しあわせ信州移動知事室（諏訪地域）」を実施



● 日程 10月15日(木)～ 10月16日(金)

● 主な訪問先・行事(予定)

※ 取材は各訪問先や会場での指示に従ってください。

10月15日(木)

10:30 【拡大版】諏訪地域戦略会議
(諏訪合同庁舎)

12:30 新型コロナ対策推進宣言の店での
昼食・代表者との懇談
(割烹仙岳 諏訪本店(諏訪市))

14:00 諏訪圏域の製造業関係者との意見
交換
(諏訪合同庁舎)

15:30 移住若手起業家、地域おこし協力
隊員との意見交換
(下諏訪総合文化センター)

17:00 宿泊ホテル代表者との懇談
(ホテル鷺乃湯(諏訪市))

10月16日(金)

8:20 諏訪湖の水環境の状況視察
(諏訪市湖畔公園)

9:00 職員へのあいさつ
(諏訪合同庁舎)

9:45 新型コロナ対策実施中のファーム、
菜園等の視察、関係者との意見交換
(カゴメ野菜生活ファーム富士見)

11:00 新型コロナ対策実施中のアクティビ
ティ等の視察、関係者との意見交換
(富士見パノラマリゾート)

12:50 医療等の超精密微細部品の加工見学、
企業関係者との意見交換
(高島産業株式会社(茅野市))

14:30 知事会見
(諏訪合同庁舎)

- 1 週末は台風第14号に警戒を
- 2 令和元年東日本台風(台風第19号)災害から1年
- 3 県議会9月定例会が閉会
 - (1) 条例中
 - 「長野県信濃美術館条例の一部を改正する条例」
 - 「長野県脱炭素社会づくり条例」(議員提案)
 - (2) 補正予算
- 4 新型コロナウイルス感染者発生時の公表方法の見直し
- 5 しあわせ信州移動知事室(諏訪地域)を実施
- 6 令和2年国勢調査への回答のお願い

令和2年国勢調査への回答のお願い



◎ 回答の最終期限 **10月20日(火)** まで

◎ 回答の方法 ①インターネット ②郵送 ③調査員回収 のいずれか

◎ 行政の計画や施策を策定するための基礎データをとる大切な調査で、長野県の未来を描くのに必要不可欠です。

◎ 新型コロナウイルス感染症対策のため、できるだけ簡単で便利な**インターネット**による回答をお願いします。

10月7日現在の回答状況

	インターネット	郵送	合計	前回(2015年)最終回答率
長野県	40.4%	22.4%	62.8%	95.2% (インターネット42.2% 郵送29.0% 調査員回収24.0%)
全国	37.6%	25.0%	62.6%	86.9% (インターネット36.9% 郵送34.1% 調査員回収15.9%)